

会場	山の交流館とむら	日時	令和元年11月8日 19時30分	人数	12人
出席者	町長、副町長、教育長、地域戦略室長、地域戦略室長補佐、広報広聴係長				

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>駅前周辺再整備について、個人所有の部分の開発は。町外からもたくさんの人にお越しいただくような開発にしないといけないと思いますが、全面に旧態依然としたものがあるのに外の人が変わったと思ってもらえるイメージがつかれるのですか。</p> <p>駅前周辺の人たちからあまり意見が出てないのではないのでしょうか。移住者などの外の人からの声はあるが、街の人が積極的にこういう風にして欲しいという声がないと思うので、本当に開発したいかが疑問です。</p> <p>人口が急速に減ってきており、シミュレーションしているより早いのではないのでしょうか。駅前周辺の人たちの熱意が感じられない中、人口が減っていく中で成り立つのか、お金を使って回収できるのかが心配です。</p>	<p>(地域戦略室長補佐)</p> <p>駅前周辺再整備を検討するうえで、平成30年に商工会から住民の方々とのワークショップやアンケートをとったうえで駅前周辺をどうようにするかについて提案を受けています。その中でもスーパーの土地の購入なども商工会の中でも検討いただきましたが、現在居住されている場所もあり困難であるという結論をいただき、現在検討している駅前周辺再整備は町有地とJR用地を基本としています。検討を進める中でどうしても必要な土地が出てくる可能性もありますが、今の段階では個人所有の部分は素案には入っていないということです。</p> <p>素案の策定においては関係機関の方々にも入っていただいております。ゾーニングには複合商業施設や、温浴施設、宿泊所の配置などいくつかの案を盛り込んでいます。</p> <p>駅前に賑わいを取り戻すということで住民意識の醸成も必要なため、ハコモノをつくって終わりではなく、できるだけ駅前に人が集うように今年も商工会とJRと連携してイベントなども行っています。ぜひそのようなイベントにも広くご参加ください。</p> <p>(地域戦略室長)</p> <p>5年前にまちづくりの計画の中で人口の展望を出しており今年見直しを行いますが、それほどシミュレーションとはずれてはなりません。日本、北海道の人口も減っており人口が減るのは避けられませんが、いかにその減少幅を少なくするかという取り組みを行っていく必要があると考えています。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>

<p>トムラウシではといえば産業は牧場しかないし、地域を維持するには学校にもっと子どもを呼び込む必要があると思います。そのためには山村留学を維持して、もっとトムラウシに来やすくなるようにしなくてはならないと思います。特に親子でくるので仕事がないということがありません。通いにしても遠い。このままだと学校がなくなるとか心配なので、他から人がくるための何かが必要ではないかと思っています。</p> <p>地熱開発については、仕事ができれば人が入ってきて人が増えることになるのでそれでトムラウシに活気が出ればいいなと個人的には思います。自然エネルギーはこれから考えていかないといけないと思います。地域を活性化するには産業が必要ではないかと思っています。</p>	<p>(町長)</p> <p>学校がなくなった地域というのは厳しいです。学校は地域のコミュニティの中心。トムラウシもなくすつもりもないし、なくさないためにはどうしたら良いかという、一番は産業があって、そこで働く人の子どもが学校にというのが一番理想かと思っています。そのうえで仕事がないというのをどうクリアするかで色々検討を進めていて、例えば木でいえば木から香りの成分を抽出して活用するか、木材以外での新しい活用法がないかとか、女性の方でもできるような仕事がないかなども検討しています。みなさんからのアイデアがあればそこから何か新しいものにつながるかもしれませんので、何かあれば教えていただきたいと思っています。</p> <p>地熱発電について私は調査は良いのではと思っている立場です。当然環境問題は重要だと思っています。これからの発電を考え田舎でできるのかといえば、水や木質などを含めてエネルギー政策は大切だと思っており、その中に地熱もあるのかと思っています。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>
<p>若い人たちがこれるようにするには、ネット環境が重要だと思います。5Gが早いのはいいんですが容量が決められています。光ケーブルはお金がかかると思いますが、若い人を呼ぶには必要ではないでしょうか。</p> <p>地熱発電の施設などが入れれば、そういう設備も整えやすくなるのでしょうか。</p>	<p>(町長)</p> <p>生活していくうえでの環境整備は行政の役割だと思っています。情報通信についてもずっと前から言われていてなかなかうまくいきませんが、情報環境という意味では国の姿勢もずいぶん変わってきています。国はやらないけど自治体ややることを応援するという姿は今まで以上に鮮明になっていると思います。山間部で通信状態が良くないということもありますが、無視はできないものと思っています。初期投資のほかにも維持管理の問題もありますが、娯楽のためだけよりは産業に結びつくように考えていければと思います。</p> <p>環境というのは最大限配慮しなくてはなりません。仮に施設が出来上がったとしたら間違いなく人はくると思います。時代の流れの中で遠隔操作も増えてくるかもしれませんが、最後はきちんと人間の目で現場を確認しなくてははいけません。発電施設にはある程度の距離の範囲に人を配置しなくてははいけないという決まりもあるようです。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>令和元年7月に「農村地区インターネット通信利用状況調査」を実施したところ、136件（調査件数：422件・回答率32.23%）から回答がありました。</p> <p>回答者のうち、インターネットを利用しているが光回線を利用できない方の50.6%が自宅内でのインターネット環境に満足していない、29.4%の方があまり満足していないと回答しています。</p> <p>一方で、通信速度の改善や月額料金などの状況によっては、「モバイルルーター（ポケットWi-Fi）」を利用したいとお試し利用の希望の回答が併せて61.5%となっていることから、お試し利用の環境等を整備することにより、利用を促進を図っていきたいと考えています。</p> <p>また、農村地区への光回線の整備については引き続き通信事業者、国への要望活動を継続するとともに、様々な対応方法を調査・研究していきます。</p>

<p>なごみ2階や、なかよしの利用率はどれぐらいですか。なかよしの奥の広がっていて遊ぶところはあまり使われているようにみえません。駅前に交流施設をという話もありましたが、実際に今ある施設がどれぐらいの利用率があって、どれくらい支持されているのでしょうか。インターチェンジや駅前が整備されたとしても街中に活気がなくては、訪れた人がまた来てくれないのでは。</p> <p>軽トラ市・うまいもん温かフェアは何を目的にやっているのでしょうか。うまいもん温かフェアには地元の人しか来ていませんし、場所も道路から見えるところではありません。外から人に来てもらうためにやっている風には感じられません。軽トラ市を駅前でやったとしてもその場は人は集まるかもしれないけれど、それだけでいいのかなと。駅でも高速でも降りたときに寄ってみたいと思える場所が新得町には不足しているのでは。</p> <p>チャレンジショップは今は別のお店が入っていて何年か入れ替わるかと思いますが、その結果は。お店を変えたことによるまちの反応は。</p>	<p>(町長)</p> <p>利用率は今わかりませんが、リフレッシュルームは時間帯によっては結構利用されている方がいるようにみえています。児童館については働いているお母さんもうらっしゃって、子どもたちが安心していられる場所になっていると思います。奥の広い場所の利用率は具体的にどれぐらいかは今は答えられません。</p> <p>イベントの目的は、それぞれの主催者の考え方があると思いますが、自分たちが楽しむということもあると思います。必ずしも町外の人をターゲットにして経済活動を行っているということではなく、町の人たちと顔を合わせて楽しむということもあると思います。うまいもん温かフェアについては地鶏などの新得の肉をPRしていこうということが一つ、冬にイベントが何も無いから冬にということもあると思います。焼肉をするための場所の選択肢がなかったということもあると思います。</p> <p>チャレンジショップは貸し出し期間を決めて、お試しで使ってもらって次のことを考えてもらうための探りの場所としているものです。貸し出し期間が過ぎれば、またどなたかに挑戦してみませんかとお貸しすることになると思います。</p>	<p>(児童保育課) (保健福祉課) (屈足支所) (産業課)</p> <p>平成30年度の利用実績になりますが、なごみ2階リフレッシュルームは、延べ約9,500人となっています。利用者数は年々増加しており今年度も昨年度を上回る見込みです。</p> <p>子どもセンターなかよしは、児童館と児童クラブの利用者合計で延べ12,020人、1日あたり41人の利用となっております。小学生の利用が主となっており、利用率は小学生全学年の19.0%、低学年では33.2%であります。</p> <p>児童クラブに登録している児童は、児童クラブの時間割に沿って活動をしており、宿題を行ったり、工作、手芸や囲碁、将棋、習字などのクラブ活動のほか、「創作活動室」や「遊戯室」では、毎日、軽スポーツやクライミングで楽しく活動をしています。</p> <p>軽トラ市は、平成21年より地域の方々为主体的に出店者の会を組織し、地域のにぎわいを目的に始められたものです。行政として多少の事務的なお手伝いはしていますが、運営については会のみなさんで検討し実施しています。現在のところ、場所も含めた実施スタイルを変更する考えは聞いておりません。</p> <p>うまいもん温かフェアは新得の地場産品を町内の方に知ってもらう目的で開催され、令和元年度で第10回を数えます。近年は町外の方も多く参加していただいています。</p> <p>場所については、焼肉をすることと、子ども達向けのイベントを考えて現在の場所になっています。</p> <p>チャレンジショップは、町内において新たに起業を目指す方を支援するために、試験的に営業する店舗を提供し、商店街活性化などに繋げる施策として、旧産業振興会館を改修し、チャレンジショップ事業が開始されました。</p> <p>半年ごとの契約で、期間は最長2年間となっております、お知らせ広報での公募を経て新規に出店する方を決定しています。</p> <p>新たなお店は本年11月にオープンしたばかりですので、反動的にはまだ未確定ではありますが、プリンやシフォンケーキを提供しコーヒーも飲める喫茶店的な駅前のショップとして、町民の方や観光客に広く利用していただいています。</p>
--	---	---

<p>観光協会のフェイスブックをたまに発信しているのを見るがパツとしません。SNS担当をつくって若い人とかにお洒落に発信したらいいなと思います。</p> <p>商工会の管轄になるかと思いますが新得にはお土産屋がない。若い人がお土産を買ってSNSにあげたり、たくさん買って同僚に配るようなものがない。儲けるためではなく自分に何かできたらと、デザインして作ったTシャツをステラに置きたいと言ったらスペースがないという理由で最初は断られた。什器を自分で用意してもダメだと。こういう計画があるのになぜ消極的なのですか？盛り上げようとしている人がいても窓口が消去的だったら、やることもやらなくなるのでは。</p>	<p>(町長)</p> <p>担当に確認します。一緒になって考えてまちを盛り上げてくれたらありがたいと思っています。</p>	<p>(産業課)</p> <p>フェイスブックを始め、情報は出来るかぎり迅速に発信することが重要であると考えておりますので、情報発信の担当者を増員するなど、体制並びに内容の充実に努めてまいります。</p> <p>新得駅にあるアンテナショップ「ステラ」は、新得町のお土産を常備しており、駅を利用する観光客の方々への町PRの一役を担っていただいております。</p> <p>新商品を置いてほしいという声は多いのですが、現在のステラは、JR新得駅の一角をお借りして実施しており、限られたスペースの中で運営を行っている状況です。</p> <p>Tシャツなどの新商品が置けるように、またそれが新たな特産品としてPRできるよう、運営事業者とも充分協議して進めてまいります。</p>
<p>仕事を通じて気づけたこととして、トムラウシに来る人の気持ちを聞かせてもらうことがあります。びっくりしたのが挨拶で、親戚のところに来たかのように受け入れてもらえると言われます。トムラウシが気に入って何度か来て住んでしまう人もいますが、「家はないですか？」とよく聞かれます。</p> <p>泊まる場所があつてご飯を食べるところがあつて駐車場があれば人が呼べると思います。</p>	<p>(町長)</p> <p>私たち行政の役割は環境整備です。建物はお金をかければ建ちますが、その建物を管理してくれる人と、維持管理のお金を次につなげていくかというのが課題です。日常を地元で頑張りますとなれば次を考えていきやすいです。ビジネスまでとなると次の段階になってしまうと考えていますが、受け皿みたいなものがあれば。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>
<p>首都圏ではリモートワークで在宅で地方に家を構えて仕事をしている人もいます。毎週テレビ会議だとかもやっている。ネットへのアクセスが良くて、さらにスピードがないとだめです。そういう仕事をしている人もトムラウシで仕事をしたいけれど、と断念される方も結構いると思います。そういう事例もあるということで前向きに環境整備を検討してほしいです。</p> <p>よそからお客さんがくることがあります。冬道が心配だと言われます。東大雪荘からの送迎をとむらでもストップしてもらえそうな仕組みがあると、温泉のあと帯広に行くのではなくとむらで一泊してみようだとか呼べるお客さんも増えるのかと思います。温泉の事情もあるかと思いますがそういうニーズもあります。</p>	<p>(町長)</p> <p>わかりました。</p>	<p>(地域戦略室) (産業課)</p> <p>農村地区への光回線の整備については引き続き通信事業者、国への要望活動を続けるとともに、様々な対応方法を調査、研究してまいります。</p> <p>トムラウシ温泉東大雪荘では、幅広くご利用いただけるよう帯広、芽室、清水、新得の各駅からの送迎を実施しております。</p> <p>東大雪荘から各駅へ送る際には、JR特急の時間の問題や、天候などに左右される状況もあり、立ち寄ることはできませんが、逆に各駅から東大雪荘に行く際には、地元の特産品等が置いてあります交流館を、トイレ休憩などと絡めて立ち寄ることは可能と考えております。</p> <p>東大雪荘にお伝えし、要請いたします。</p>

<p>バンディについて、スウェーデンの人がきて友好都市みたいにやりましょうという話はどうなりましたか？日本で初めてリンクを造って日本選手権も3回も出ているというのを何か活性化に利用できないかと。</p> <p>新得にはこれだけ美味しい肉があるということで、他の町村ではうまく活かしてB級グルメに出したりしているが、自分たちで出すには大変なので、そういうのをやってももらえたら協力する余地はあるのですが。</p>	<p>(町長)</p> <p>これから手を結んでやっていこうという土台はまだ見えていません。長続きしていけるのかどうか。また、そのような交流をする場合は子どもに何かプラスにならなくてはならないと思っているので、国際交流でプラスになるのが見れば前に進んでいけるのかなと思っています。バンディ連盟の方と話もして、次にどうするかという議論を始めたばかりですから、スポーツという切り口で色々なことを考えていくのも面白いと思っています。</p> <p>飲食店組合も含めて何人かに声をかけて、地元の素材を皆で一緒になって盛り上げていけるような体制ができればいいと思いますがなかなか前に進んでいません。</p>	<p>(総務課) (社会教育課) (産業課)</p> <p>バンディについては現地回答のとおりです。</p> <p>B級グルメなどの町内の肉を活用した取り組みは行政・民間の垣根なく一緒になって進めていくべきであると考えておりますが、行政が前面に立つのではなく、民間のみなさまに主導していただきながら、行政はその活動の下支えをしていきたいと考えております。</p> <p>本町にもB級グルメが登場することは非常に喜ばしいことと思えます。完成品については町のホームページ等への掲載によるPRや、加工品として製品化された場合、ふるさと納税の返礼品としてPRすることも可能と考えております。</p>
<p>教員については屈足地区や新得市街地から通っている職員もいて全員がトムラウシには住めない状況です。教員住宅は1つ空いていますが、かなり古いです。</p>	<p>(町長)</p> <p>教員住宅は整備しては良いのではという話を内部でしています。</p>	<p>(学校教育課)</p> <p>教員住宅は、老朽化が進んでいるので、新たな住宅の整備を検討しています。在籍児童生徒数によって教職員数の配置人数も変動しますので、今後の推移を見ながら必要住宅戸数を精査し、方向性を決めていきます。</p>
<p>以前のぼっかぼか心トークで照会したところは売ってくれないという話ですか。たくさんいるわけではありませんが、土地があればという人がいて、そのような時に紹介する土地がありません。この間照会したところはそんなに大きいところではないので民間に売るのが、売らないのであれば、町で建てても問題はないですね。</p>	<p>(町長)</p> <p>土地についてはすぐ売りますとは言えません。土地は安定した所有者にという立場で、個人所有については代が変わって地域の方たちとうまくいかないこともあり、土地を売ることについては慎重にならざるを得ません。特定の個人のために町で建てるわけにはいきません。個別具体的な話はできませんが、一般論としてそう考えています。照会いただいたお話はもう一度担当と話をしてみます。</p>	<p>(総務課)</p> <p>町内における土地を所有している方々の課題として、所有を続け、適切な管理が難しい土地、特に農村部の農地、林地は管理できなくなること避けるために、町による取得、管理を進めることとしています。</p> <p>お話のありましたトムラウシの町有地については土地の一部に二ペソツ地区の浄水施設への水道管が埋設されています。</p> <p>現時点では、土地の具体的な利用の計画はありませんが、上記の農村地域の土地管理を基本として、町による所有を継続することとしておりますので、ご理解をお願いします。</p> <p>住宅建設については現地回答のとおりです。</p>

会場	屈足総合会館	日時	令和元年11月11日 18時30分	人数	5人
出席者	町長、副町長、教育長、地域戦略室長、地域戦略室長補佐、屈足支所長、広報広聴係長				

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>太陽光パネルが自分の住宅の前に立つのではと心配です。鹿追町は立っていないし新得の市街地も立っていないと思いますが、どうして屈足ばかり立っていくのですか。個人売買だけでも、太陽光パネルの会社の役員から役場に話があるのかなのか、話があってやらせているのか聞きたいです。</p> <p>以前の町内会長会議では街中に立ってもらっては困るという話で終わってしまっています。個人の持ち物ではありませんが、皆さんどう思うのでしょうか。街中に入ってきたら困るとはいうものの止める方法がないです。</p>	<p>(町長)</p> <p>事務方でも検討していますが、個人の資産なので制限するのは難しいです。風力発電はアセスの中で環境への影響を調査することになっていますが太陽光にはありません。太陽光は新得、屈足に限らずこの町も多いです。</p> <p>日照時間の長さや、送電線へつなぎやすさということもあります。再生可能エネルギーが増えて送電線網も満杯ですが、太陽光の小さな電力はつなげるといことなので、もう少し普及が進むのではないかとわれています。</p> <p>所有者が地元の方なら話ができますが、違うところに住んでいる人が土地を買っていて草もボウボウです。健康被害を心配する声もあります。太陽光パネルは今は再生できないので最後はごみになってしまうという問題もあります。</p> <p>全国的に同様の話があり、太陽光パネルを制限する条例をつくったまちもありますが拘束力がありません。極端な話、行政で土地を買うしかありませんが、個人の資産なので難しいです。本来は国策できちんと決めてくれるのが一番です。</p> <p>我々も改めて整理しますが、少なくとも都市計画区域内は町で土地を買ってほしいというように町民の皆さんの声が集まって、議会で声があがったり、連合会でも要望書を出していただければ行政としてもやりやすいです。</p>	<p>(施設課)</p> <p>現在、高さ5m以上又は築造面積2000㎡以上のものは、北海道景観条例等の適用を受け北海道に届出対象となっていますが、設置を認めないものではありません。設置の規制は、難しいのが現状です。町では、私有地に設置されることからわかりません。</p> <p>設置の規制とはなりません、設置事業者に事前協議の義務づけ等について、北海道内の他市町村の取り組み状況も参考としながら検討してまいります。</p>
<p>役場庁舎の建て替えについて、庁舎を建てる位置をみんな心配だと言っています。同じようなところに建てるといことで防災上どんなことに気をつけて建てようとしているのですか。</p>	<p>(町長)</p> <p>ご心配はわかります。平成28年の大雨があつて同じところということですが、中新得川の改修をすることで打ち合わせを進めています。河川を拡張したり、庁舎に水が入らないような対策なども考えられると思います。場所として駅前ではどうかという話もお聞きしていますが、保健福祉センター、消防署、公民館があつて役場だけ駅前というのもどうかと、行政機能が集約されている方が町民の皆さんにとっても効率が良いのではと思っています。100%災害を防ぐとは明言できませんが、平成28年の経験から、同じ規模のものに耐えられるようにするにはとは思っています。</p>	<p>(総務課)</p> <p>平成28年台風10号被害のご経験の上で、風水害の心配の意見と受け止めております。</p> <p>近接する中新得川について、役場庁舎のみならず地域住民のための防災対応が必要なことから、改修対策を進めているところです。</p> <p>庁舎建物の防災としては、例えば地下階を作らない、基礎高さを上げる、出入口に防水板の設置などを設計の中で検討し、防水浸水対策を取ることとしております。</p>

<p>駅前周辺再整備について、「新得らしい魅力的で賑わいのある駅前づくり」としてカフェやレストランなどがありますが、具体的などこにどのようなものかと考えているのか教えて下さい。</p>	<p>(地域戦略室長補佐)</p> <p>町民の皆さんからご意見をいただいて方向性を決めていきますが、観光客などが休憩しお茶を飲めるスペースがなく、せっかく新得駅を利用して待ち時間があるのに、買い物をする場所や休憩する場所がないのもったいないということですが、再整備としては商工会から南側の場所に複合商業施設を計画することを基本構想の中に盛り込んでいます。誰が運営する、管理するというのはこれからの議論になりますが、今回の基本構想で観光客の動線としては駅から南側に行ってスーパーの方に流れていくと。そこには観光情報を得られて、地場産品の買い物ができる休憩できるカフェ的なスペースがあってというような複合商業施設を考えています。南側案、北側案、いずれも商工会の南側に複合商業施設を考えています。</p> <p>(町長)</p> <p>行政は建物をつくることはできますが、問題は運営を誰が行うかと思えます。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>
<p>道の駅をつくるということにはならないのでしょうか。</p>	<p>(町長)</p> <p>道の駅は必要だと思っています。これも建物を作ることはできますが、問題は運営方法だと思っています。駐車場、トイレ、物販をする場所を造って、町が直接運営するとはならないと思っています。</p> <p>人口減少が進む中で、今までと違うことも考えていかなければならないと思っています。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>

会場	レディースファームスクール	日時	令和元年11月12日 13時30分	人数	3人
出席者	町長、教育長、地域戦略室長、地域戦略室長補佐、広報広聴係長				

意見・要望	現地回答	担当課回答
<p>ぼっかぼっか心トークは、なぜこんなに人が集まらないのでしょうか。</p> <p>行政が色々とやっていこうと思っても関心がないのかなとも思いますが、もう少し集まっても良いのかなとも思います。</p>	<p>(町長)</p> <p>いろいろな意見がありますが、「今は特に不満がないから」という方もいらっしゃるし、「役場に言ってもしょうがないでしょ？」という声もあります。右か左かというような選択をしなくてはいけない話題もないということも現実的にあると思います。そのため自分の生活には直接影響がないという声もあります。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>今後は町民の皆さんが出来る限り参加しやすい日程、時間などを考慮し、また各種会合への訪問による懇談を含めて開催方法の見直しをはかるとともに、周知方法を工夫することで参加者増に努めてまいります。</p>
<p>人口が6千人を切ったということですが、6千人を切るか切らないかということより、少しでも子どもが増えるような政策を最大限進めてほしいと思います。町内でどんどこ子どもを産んでくださいというのは難しいので、よそからいかに若いお父さんやお母さんに来てもらって住んでもらうかという環境整備が必要ではないかと思います。仕事の問題はあると思いますが、今は通勤に30分、1時間をかけるのも珍しくないと思います。</p>	<p>(町長)</p> <p>新得から町外へ通勤する方がおよそ400人、逆に町外から新得に通ってきている方も同じくらいいらっしゃるようです。この方たちがいかに新得に住んでいただけるかということで住宅政策を進めていますが、子育てにお金がかかるということも考えていかなければと思っています。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>人口減少問題は新得のみならず日本全国の課題となっています。そのような中、新得町の人口減少を少しでも抑制し、子どもが増え若い世代に住んでもらえるよう各種施策に取り組んでいきます。</p>
<p>サホロ湖のワカサギ釣りの解禁日について、例年同じような日だと思いますが皆さんいつ解禁されるのかを知らないようです。過去にワカサギ釣りをやった人に案内のハガキが届くこともないようなので、町で観光にも力を入れているということであるなら、そういう細かい対応も必要ではないでしょうか。そもそもワカサギが釣れないという話も聞きます。</p>		<p>(産業課)</p> <p>今年度のサホロ湖ワカサギ釣りに関しましては、令和2年1月10日(木)～2月29日(土)までを予定しております。</p> <p>解禁日のお知らせ「しんとく」1月号、町ホームページ、町並びに観光協会フェイスブックに掲載するとともに、管内主要釣具店にポスター・チラシを送付しております。</p> <p>ぜひ、ルールを守って安全な釣りをお楽しみいただければと思います。</p>

<p>ぽっかぽか心トークも町内会の回覧で回しましたが、参加者も集まりません。</p> <p>東大雪荘が現在休業していますが、1箇所看板はありますが途中で全然看板がないため、温泉まで行って初めて休業していることがわかったという話を聞きました。</p> <p>北海道中学校駅伝大会も町民にはいつやるのか伝わっていないし、総合体育館で開催されたミニバレーのジャパンカップも誰にも連絡がいていません。広報に一度載っても、今やっているということが町民に伝わっていません。</p> <p>子育てについてもよその町の人からは「新得は恵まれているよね」と言われますが、町に住んでいる人にはそのような意識はないです。</p> <p>もう少し色々なことを親切に教えてあげた方がよいのでは。</p>	<p>(教育長)</p> <p>ジャパンカップは組織が違うのですが、駅伝大会は町のホームページには載っていなかったかもしれません。載っていればスマホで見ることできます。若い方にはそういう周知の方法もあるかと思いません。</p> <p>(町長)</p> <p>万事がそういうことに通じているということですね。</p>	<p>(地域戦略室) (産業課)</p> <p>各種イベントや大会など町にかかわる行事につきましては、可能な限り広報紙や町ホームページ、SNS等に掲載するほか、関係団体等への連絡により広く情報発信に努めていきます。</p> <p>東大雪荘休館に際しての案内看板は道道忠別清水線沿いに10カ所以上設置いたしました。当初、文字が小さくて見えないとご意見をいただきましたので、岩松に大き目な看板を設置し、注意喚起してきました。今後は見やすく、注意喚起しやすい看板の設置を図ってまいります。</p>
<p>今年の春、正月に償却資産の申請のしらせがあったのですが、昨年個人番号を記載することになったと役場で職員に言われました。テレビなどではよく「マイナンバー」と言っているのに、なぜ「個人番号(マイナンバー)」と表記しないのか。そのうえ申請書にはマイナンバーの番号を記載するマスもなく、今年からならともかく昨年からは始まっているのならなぜマスを用意しないのか。そしてこの個人情報はどうに管理しているのか。庁舎の建て替えもあることから個人情報を管理する専用の部屋を新たに設けるなどはないと思いますが、マイナンバーの記載がはじまり2年前と比べてどう変わったのですか。</p>	<p>(町長)</p> <p>マイナンバーの記載の有無に限らず、従前から税の情報は漏えいしはけないことになっています。そのため税務関係の職員以外は見ることができないように管理しています。マイナンバーは税に限らず戸籍など多岐にわたっていますが、担当者以外は他人が見ることができないようになっており、私自身ですら町長であるからといって情報を見ることはできません。担当には記載欄を設けるよう言っておきます。</p>	<p>(税務出納課)</p> <p>今後、申請書には「個人番号(マイナンバー)」の記載欄を設けますので、記載の協力をお願いいたします。なお、同封しております申告の手引についても、わかりやすくなるよう改善しております。</p> <p>税情報や個人情報等については、施錠し保管しておりますので、関係する職員以外は見ることができません。また、個人番号(マイナンバー)の記載が義務化されてからは、従前より厳重に管理しております。</p>
<p>昨年、「ぽっかぽか心トーク」で、スノーモービルの世界大会を牧場で開催してはという話をしましたが、どうでしょうか。スノーモービルを持っている人も結構いると思います。スノーモービルに限らずとも世界大会を謳って何か開催すれば人がきて盛り上がるのでは。</p>		<p>(産業課)</p> <p>大会等の開催は、町のPR並びに観光客の誘客に対し有効な手段のひとつであると考えますが、開催には町民をはじめとする町全体の気運の高まりが必要であると考えており、町は、そのような状況が見えてきた場合に何が出来るのかを考えていきたいと思っております。</p>

<p>駅前周辺はどのように整備していくのですか。</p> <p>道の駅のように旅行者ばかりが使うのではなく、地元の人も使う場所にシなくてはならないと思います。</p> <p>都市間バスや高速道路などの利用が増えている中で、駅存在は重要だと思いますが、どこまで駅を核としていくのでしょうか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐)</p> <p>基本構想では案を示させていただいていますが、良い意味での溜まり場ということで、商工会の南側に軽い食事ができて通学している高校生や観光客が買い物したりと待ち時間などを過ごせる場所をつくらうということで今回提案させていただいています。駅前再整備の基本コンセプトが、中心市街地ににぎわいをということで、町民の方によく来ていただけることを前提にした配慮を行っていきます。</p> <p>(町長)</p> <p>足の確保と利便性をどうするかといえば鉄道も道路も努力が必要で、さらに人の心を掴むには経営の中での努力が必要だと思います。駅存在は歴史的なことも含めてまちの中心であることは間違いありません。具体的にどこまでとは明言できませんが、今よりにぎわいを良くしたうえで、これからも駅が存続してもらえるような対応はしていかななくてはならないと考えています。</p>	<p>(地域戦略室)</p> <p>現地回答のとおりです。</p>
--	---	-----------------------------------

会場	保健福祉センター	日時	令和元年11月13日 19時00分	人数	12人
出席者	町長、副町長、教育長、地域戦略室長、地域戦略室長補佐、広報広聴係長				

意見・要望	現地回答	担当課回答
駅前周辺再整備について、国鉄遺産の展示はどういうものですか。スキー場前に設置されているSLを駅前を持ってこれませんか。移設には費用がかかると思いますが、駅前の活性化を考えたら、スキー場前に置いておくよりも活用方法はあると思います。	(地域戦略室長補佐) 開拓以降の歴史の中で鉄道による繁栄というのも当然あったかと思えます。推進組織の中でも同様の意見をいただき議題としており、移設にかかる経費はかかるものの、専門家に見ていただいたところ、スキー場前のSLは非常に珍しい形のもので価値のあるものだということもうかがっています。これまで機友会等できれいに保存していることから、今後何かしらの形で活用していくことを検討しています。	(地域戦略室) 現地回答のとおりです。
根室本線の災害復旧と存続をということで取り組みをして新得も関わっていますが、ついに日高線がバス転換ということでいよいよ根室本線をどうするかと話題になってくるのではと思います。町長自身が十勝町村会の責任者のような位置付けになるのではないかと思います。今後どういう見通しでやっていくのか、わかっている範疇で教えてください。	(町長) 町村会も含めて淡々と、圏域と圏域をつなぐ鉄道、北海道の公共交通のあり方のなかで、きちんと北海道が仕切っていただきたいというのが我々の立場なので、その立場はこれからも変わりません。最後は誰がお金を負担するか。あるものがなくなるから寂しいって言って国民の理解が得られるのかというのが国の立ち位置じゃないかとみえています。いずれにしても努力をしていきます。	(地域戦略室) 根室本線の災害復旧及び存続に向けて、沿線自治体で構成する根室本線対策協議会での活動を基本としながら取り組みを進めていきます。 また、鉄道やバスなど公共交通が維持されるよう、町民の利用促進に繋がるPRを実施していきます。
駅前周辺再整備は、いつから着手して何年計画で、どれぐらいの規模の事業になるのですか。	(地域戦略室長補佐) 令和元年度は、パブリックコメントを通じてみなさんの意見を聞きながら基本構想をつくっていきたくと思います。令和2年度には基本計画、令和3年度に基本設計、実施設計、令和4年度に着工予定というスケジュールを進めています。駅前の広場につきましては、都市計画の指定を受けている範囲があり、それを北海道と協議しながら、「駅前をこのように変えます」というような手続きが必要になります。都市計画の変更におよそ1年ぐらいかかるといわれていますので、計画ができたからすぐロータリーの形を変えたり、今計画している複合商業施設をつくるということが制度上できません。事業費が気になるかとは思いますが、複合商業施設を誰がどのように管理・運営してどういった規模でということが決まれば施設規模なども決まってくるので、金額がいくらになるというようなことは現段階ではお示しできません。	(地域戦略室) 現地回答のとおりです。

<p>十勝管内でも道の駅が次々とつくられているなかで、道の駅はないということですか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 道の駅には駐車場、24時間使えるトイレ、情報発信施設、地域振興施設という要件がありますので、駅前にそれらが全てあてはまるかということに現段階では疑問もあります。基本構想のなかには施設規模を具体的に示しますので、案がありましたらお寄せください。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>駅前周辺再整備では旧玉川菓子店には手をつけないということですか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 基本構想を考えるなかで、基本的には町有地とJR用地で、民地については想定していないということになっています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>駅前周辺再整備で想定している複合商業施設とはなんですか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 複合商業施設は観光案内所や農畜産物を活用したカフェや地場産品ショップというものを考えています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>駅前周辺再整備の範囲には町営浴場は入っていて、パチンコ店は入っていないということですか。公共的なものだけの計画ということですか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 町営浴場は入っていますが、パチンコ店の場所は入っていません。あくまでも想定では複合商業施設、ホテルや温浴施設を範囲のなかに配置していくという計画になっています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>旧玉川菓子店の跡はなんとかありませんか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 駅前のにぎわいをつくろうということで、商工会などでいろいろなイベントを旧玉川商店でやっていただいています。鉄道に関するイベントではある程度集客は見込めるのではという感触は得ています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>駅前の施設は、どちらかという対外的な施設、観光客に向けてというような施設ですか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 基本的に道の駅を考えると同様ですが、にぎわいを創出するには地元の方々もいきたいと思えるような施設にしないと観光客も集まりづらいということで、全部が観光客向けというわけではなく、あくまでも街のなかににぎわいをという目的でやっています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>新得には子どもがたむろする場所がありません。学校が終わってからなかよしに行きますが、結局親の管理下を離れて学校、町の管理下に入るので、子どもの自由が少ないなと思います。あくまでも子ども同士で集まって子ども同士で話し合える場所があればいいなと思います。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 駅前にいい意味で子どもがたむろできる場所があればということで、通学している高校生が集える場所をとということで考えています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>今は駅前で欲しい日用品すべてを揃えることができません。特に外国人のお客さんは欲しい日用品があっても、道もわからないので駅前から離れたお店に買いに行くことができず困っています。駅前にそういう商品を置くことができるようになると良いと思います。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 今後運営していただける方が決まりましたら、このような要望があることを伝えてまいります。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>

<p>駅前周辺再整備について、運営する方の所在によっては、事業費がかなり変わってくるということですか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) 宿泊施設を駅前に設けることも検討していますが、部屋数などによって施設の規模も変わってきて、経営が成り立つことを前提とした運営者の要望を調整することにより規模が決まってくるため、現段階では決めかねるという状況です。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>駅前周辺再整備について、営利を目的として手を挙げた一般の方に対して、町としては協力をしていくということですか。個人の方であれば当然、経営が傾けばいなくなったりということも想定したうえで町の協力ということですか。</p>	<p>(地域戦略室長補佐) どこまでやっていただくかということは、今後検討していかねばならないですが、民間にやっていただける部分は民間の方にと考えています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>駅前周辺再整備は来年中には形をつくらないと北海道への申請で1年かかるということで、着工が再来年となると聞くと焦ってしまいます。広報のパブリックコメントについてのお知らせには、ホームページや資料を見てくださいとありますが、普通は見えないです。来年1年でどんな計画ができるか想定できません。町民の方も関心を持ってページを開けるようなものでなくては。</p>	<p>(町長) 事業を進めるうえでは1つの目標という時間軸を持たなくてはなりません。1つの目安として先ほどのタイムスケジュールがありますが、場合によっては遅れることもありえます。ただし放っておくことだけはできないのが事実なので、どのように皆さんと合意形成をしていくか。議論に耐えられるものを早めに出すようにします。ペーパーだとわかりにくい部分もありますので、模型を作って皆さんにどうか見ていただくのも一つの方法だと思っています。</p>	<p>(地域戦略室) 現地回答のとおりです。</p>
<p>JRで通院しているお年寄りから、帯広に行くためには跨線橋を越えなくてはならないのでなんとかならないですかという声と、解決策として下り線の普通列車を1番ホームから発車できるように要望を町でできないかと言われていきます。</p>	<p>(町長) 足の確保は考えていかなければならないと思っています。要望は出していますが、現実的にどんな対応ができるか考えていきます。</p>	<p>(地域戦略室) 新得駅に停車する特急列車、快速・普通列車は上下線併せて47本となっています。そのうち26本(全特急列車22本・普通列車4本)が1番ホームに停車しています。町からの要請によりJR北海道においては運行ダイヤの中でできる限り1番ホームの活用をしていると回答を得ています。1番ホームの活用に合わせてエレベーターの設置について、今後も継続して要望していきます。</p>
<p>ぼっかぼか心トークについて、夜の開催ばかりですが、年寄りの人を考えたら日中の設定もあって良いのでは。高齢者のサロンに行って開くという方法も良いのでは。行政側からもっと現場に出て欲しいです。</p>	<p>(町長) わかりました。時期についてもこの時期は寒いということもあるので、いつでもやれるように考えていきます。</p>	<p>(地域戦略室) 今後は町民の皆さんが出来る限り参加しやすい日程、時間などを考慮し、また、ご意見をいただきました高齢者サロン等の各種会合への訪問による懇談を含めて開催方法の見直しをはかっていきます。</p>

<p>「なつぞら」のロケ地を今後振興策としてどのように活用していくのでしょうか。「ハルとナツ」のときには放ったらかして朽ちてしまいました。全国からお客さんが見に来ているので、「もうありません」というのもいかなものかと思います。長引かせて活用できる方法があればと思います。</p> <p>除雪の問題ですが、スマート農業など自動で操作する技術も進んでいますので、新得でもいち早くそのような研究をしてみてもいいのでしょうか。</p> <p>町営住宅入居の連帯保証人をなくすことを検討されてはどうでしょうか。</p> <p>町内会の福祉委員について、モデル町内会を設けて災害時の行動支援ということで始まるそうですが、それぞれの町内会で間に入ってということで平成5年にできていますが、全く具体的な作業がありません。言葉上では言われていますがようやくやるべき仕事が明確になった気がしません。登録者を受け入れる経験をしてそれに対して町内会の支援策のような形を検討されるともっと町内会も取り組めると思います。</p>	<p>(町長)</p> <p>「なつぞら」については十勝全体で次はどうするかという議論を始めており、新得で今と同じことができるかどうかは明言できません。資源としては放っておけないと思っており、観光協会も含めて対応を考えていきたいと思っています。</p> <p>除雪は皆でやっていかななくてはならないので、現実の問題として様々な方法を考えていかななくてはと思っています。</p> <p>連帯保証人については確認しておきます。町民の皆さんの税金で建てた住宅であり、家賃の滞納をしている方についてどのようにしたらうまくできるか確認しておきます。</p> <p>町内会がきちんと機能しているのが新得の良いところだと思っていますが、それで満足かといえども少しレベルを上げなければいけないかとも思っています。皆さんの協力がなければ横の協力はとれませんが、町内会に頼りきりというのもどうなのかと思っています。地区担当制という議論もありますがうまく機能するかどうか。行政としてどこまで対応できるかを考え努力していくしかないと思っています。</p>	<p>(産業課) (施設課) (保健福祉課)</p> <p>今年度は「なつぞら」の放送並びにロケセット公開を機に、大変多くの方に新得町にお越しいただきました。次年度につきましても、まだ未確定な部分ではありますが、ロケセットを公開する方向で検討を進めております。また、町内を含め十勝管内に点在しているロケセットを活用した魅力づくりのため、広域的な観光ルートの形成についても検討してまいります。</p> <p>除雪に関わる新たな手法につきましては、町民の皆様方に協力をいただきながら新たな情報を収集し様々な方法について研究して参ります。</p> <p>現在、町営住宅の入居には連帯保証人が必要ですが、その範囲については、町税等の滞納がない町内在住の方、町外の3親等以内の親族だけでなく町内法人も認めるなど幅広く設定しております。連帯保証人の役割としては、入居者が住宅使用料を滞納した際の対応だけでなく、独居の方が亡くなった際の遺品整理や、入居者の所在不明時の窓口になっていただくなど、住宅管理上必要であると考えております。</p> <p>今後は、連帯保証人は従来どおり設定をお願いしていく予定ですが、来年度より連帯保証人が保証しなければならない金額の上限(極度額)を設定し、連帯保証人の責務を軽減する予定で検討しております。</p> <p>福祉委員については、今年度、5つの町内会にモデル町内会となっただけで、福祉委員さんを含めた町内会の皆さんに災害時避難行動要支援者情報を活用した町内会の支え合い活動について検討をいただいているところです。今後、4月を目処に取り組みの内容を発信する予定です。</p>
--	---	---